

(講座) 分子創薬科学 (研究室) 薬品製造化学  
(氏名) 高橋 圭介 (職名) 助手

### 【研究テーマ】

1. 特異な生物活性を持つ天然物の合成に関する研究
2. 新規合成反応の開発に関する研究

### 【学会発表】

#### (A-b) 一般講演

1. Keisuke Takahashi, Jun Ishihara and Susumi Hatakeyama: Synthetic Study on Dysiherbaine Analogues, The 10th Japan-Korea Joint Symposium on Drug Design and Development, Abstract p86, Tokushima, April, 21-23 (2004).

### B 国内学会

#### (B-b) 一般講演.

1. 高橋圭介、石原 淳、畠山 範：Dysiherbaine 誘導体の合成研究、第 124 年会日本薬学会、講演要旨集-2 p38、大阪、平成 16 年 3 月。
2. 田代泰理、福元浩徳、高橋圭介、石原 淳、畠山 範：ホスホリンの合成研究、第 39 回天然物化学談話会、淡路島、平成 16 年 7 月。
3. 諸熊賢治、高橋圭介、石原 淳、畠山 範：置換クエン酸天然物トラキスピ酸とビリジオファンジン A の全合成、第 46 回天然有機化合物討論会、講演要旨集 p515、広島、平成 16 年 10 月。
4. 中野綾子、高橋圭介、石原 淳、畠山 範：不斉 Baylis-Hillman 反応触媒、ent- $\beta$ -ICD の合成研究、第 21 回日本薬学会九州支部大会 p17、平成 16 年 12 月。
5. 諸熊賢治、高橋圭介、石原 淳、畠山 範：置換クエン酸天然物ビリジオファンジン A の全合成研究、第 21 回日本薬学会九州支部大会 p57、平成 16 年 12 月。
6. 田代泰理、福元浩徳、高橋圭介、石原 淳、畠山 範：ホスホリンおよび関連リン酸エステル類の合成研究、第 21 回日本薬学会九州支部大会 p176、平成 16 年 12 月。
7. 関屋裕史、高橋圭介、石原 淳、畠山 範：ピンナトキシン A の合成研究、第 21 回日本薬学会九州支部大会 p177、平成 16 年 12 月。